

黒川真帆さん

KUROKAWA MAHO

四国計測工業株式会社
製造事業本部 電力事業部
ソフト設計部 ソフト第四課 通信チーム

社会的責任のある仕事に打ち込む 女性技術者の社内ロールモデル



▶四国の電力インフラの安定に貢献

「四国の通信ネットワーク管理システム」をよりよくしていくためのソフト設計を担当しています。四国電力の発電所・変電所にある通信設備を遠隔で一括管理・監視できるシステムで、リアルタイムのトラブル管理や作業予定・実績の共有ができ、保守担当部門の効率アップを支えます。私たちが提供したシステムが安定した電力供給を守るんだと思うと、社会的責任もやりがいも非常に大きい仕事です。

▶管理システム一筋の10年

若手でもやりがいのある仕事を任せてくれる社風で、入社早々システムの一部機能の主担当となり、ソフト設計や製作、試験までの一連の業務を経験しました。それから10年、ほぼずっと管理システムを担当。ソフト設計部には一～四課があり、それぞれ対象とする装置が違います。対象が変わればシステムの考え方も変わりますから、視野を広げるために他のシステムにもかかわってみたい気持ちはありますね。

Profile

香川県生まれ。身近な場所で情報系の勉強がしたいと思い、香川大学工学部（現・創造工学部）に入学。電子や通信技術など、情報系以外の分野についても幅広く勉強し、卒業後の2014年に四国計測工業株式会社に入社。ソフト設計を行う部門にて勤務。

▶生き物に癒やされる休日

趣味は旅行。2カ月くらい前から「旅行に行きます！」と周囲にも宣言して自分の業務を無理なく調整しつつ、しっかり休みを取ります。



中高生へのメッセージ

私は理系分野の中でも特に化学が大好きでした。でも高校時代に初めて触れたプログラミングに「チャレンジしてみよう」と積極的に挑んだことで興味を持てるようになり、最終的に大学進学の際にも「プログラミングならどんな分野でも将来に役立ちそう」と考えて情報系へ。やりたいことを追求するのもいいけれど、挑戦するからこそ見えてくる選択肢もありますよ。まずはチャレンジしてみて！